

あこう



市議会だより

第147号



平成30年5月10日発行



2～3P
議会の構成と役割

4～5P
各会派の抱負・取り組み
平成30年2月(第一回)定例会から
平成30年2月定例会から

6～7P
議案の議決結果・議員別賛否
報告案件

8～10P
代表質問・一般質問
特別委員会報告から

11P
委員会報告から

12P
議会活動状況
6月定例会日程(案)
議会報編集委員会
編集後記

就任の あいさつ



議長
瓢 敏雄



副議長
汐江史朗

4月18日開催されました第2回臨時会におきまして、議員各位多数のご推举をいただき、議長、副議長に就任いたしました。身に余る光栄と存じますとともに、その責任の重大さを痛感している次第であります。私たちは、これまで培ってきた経験を活かし、公平公正で透明な議会運営のため誠心誠意努力する所存であります。

さて、本市におきましては、大変厳しい財政環境ではありますが、少子高齢化、人口減少に対応した子育て支援や定住促進への取り組みなど、総合計画に掲げる「人が輝き 自然と歴史・文化が薫る やさしいまち」の実現に向け、より多くの知恵と工夫をもって、種々施策の展開がなされております。

また、本市議会におきましても、議会の最高規範であります「議会基本条例」に則り、議会活性化への取り組みとして、市民皆様の声を市政に届けるため、引き続き市民(団体)との意見交換会を実施とともに、信頼される開かれた議会を目指すため、更なる議会改革の推進を図っていく所存であります。

市議会といたしましては、市民の皆様の負託に応えるべく、議決機関として適正な行政が行われているか監視し、市議会と行政が緊張感を持ちながら協力、協働し、市民福祉の向上と元気で活力ある安全で安心なまちづくり実現のため邁進していく所存であります。今後とも、市民の皆様の温かいご理解とご支援を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。

議会の構成と役割

新しい常任委員会の構成

(平成30年4月18日現在※委員は議席順)

総務文教委員会

市政の総合的企画及び調整、定住自立圏構想、防災、危機管理等、広報、行政管理、情報政策、財政及び市税、保育所、幼稚園、小中学校、教育施設、生涯学習及びスポーツ推進、文化財に関する事項などを調査します。



奥藤 隆裕
委員長
(新風)



榎 悠太
副委員長
(赤誠会)



有田 光一
委員
(赤誠会)



川本 孝明
委員
(日本共産党
赤穂市会議員団)



竹内 友江
委員
(政翔会)



瓢 敏雄
委員
(新風)



民生生活委員会

市民活動及び広聴、公営住宅、環境保全、廃棄物の処理及び資源化、健康の増進及び予防衛生、市民福祉、介護保険、国民健康保険、後期高齢者医療、消防、病院事業に関する事項などを調査します。



木下 守
委員長
(公明党)



山野 崇
副委員長
(政翔会)



汐江 史朗
委員
(赤誠会)



田渕 和彦
委員
(赤誠会)



小林 篤二
委員
(日本共産党
赤穂市会議員団)



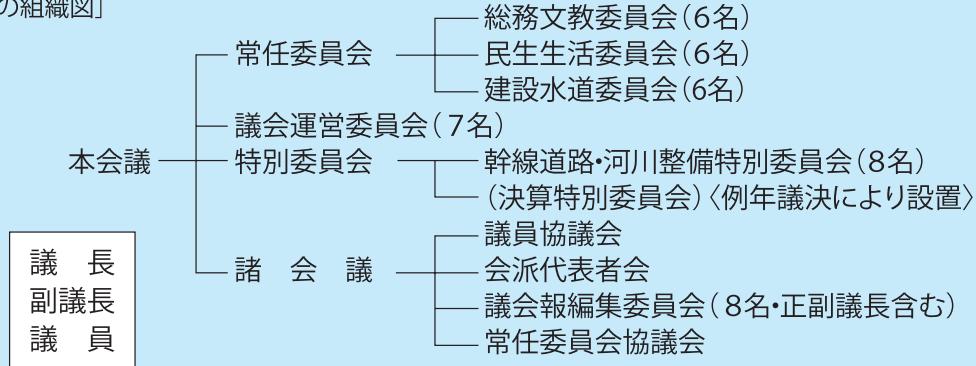
釣 昭彦
委員
(新風)



赤穂市民病院



[市議会の組織図]



建設水道委員会

道路、橋梁、河川及び港湾、都市計画及び都市計画事業、公園、緑地、土地区画整理事業、農林水産業、商工業、労働行政、観光、企業立地、下水道、水道事業に関する事項などを調査します。



家入時治
委員長
(政翔会)



西川浩司
副委員長
(新風)



山田昌弘
委員
(新風)



前田尚志
委員
(赤誠会)



土遠孝昌
委員
(赤誠会)



前川弘文
委員
(公明党)



JR有年駅北側

議会運営委員会

議会の運営、議会の会議規則・委員会条例、議長の諮問に関する事項などを調査します。

委員長 山田昌弘
委員 田渕和彦
委員 木下守
委員 鈎昭彦

副委員長 前田尚志
委員 小林篤二
委員 竹内友江

幹線道路・河川整備特別委員会

幹線道路・河川整備に係る取り組みや国道250号高取峠トンネル化に向けた調査・研究・要望などを関係機関に行います。

委員長 竹内友江
委員 小林篤二
委員 西川浩司
委員 前田尚志

副委員長 田渕和彦
委員 木下守
委員 奥藤隆裕
委員 土遠孝昌

その他の役職

- 監査委員 土遠孝昌
- 安室ダム水道用水供給企業団議会議員 奥藤隆裕
瓢敏雄
- 赤相農業共済事務組合議会議員 汐江史朗
家入時治
- 赤穂市都市計画審議会委員 横小林篤太
木下野山西川浩司
- 赤穂市環境委員 田渕和彦
田山弘文治
前家時

各会派の抱負・取り組み

赤 諒 会

代表 前田 尚志 政調会長 田渕 和彦
会計 榊 悠太 会員 有田 光一
会員 汐江 史朗 会員 土遠 孝昌

やさしく住みやすい赤穂のまちづくりを！

人口減少、少子高齢化、地域コミュニティの衰退等世の中は大きく変わり、これまでのやり方では対応が難しくなっています。そのような中にあっても、子育てしやすく、災害に強く、活力があり、高齢者や障がいのある方に対してもやさしく住みやすい赤穂のまちづくりに全力で取り組みます。

新 風

代表 釣 昭彦 幹事長 奥藤 隆裕
会計 西川 浩司 会員 瓢 敏雄
会員 山田 昌弘

信頼される議会を目指して

地方は中央からの指示を待つておればよいという時代は、既に終りました。地方議員の役割も変わりつつあります。

空気に流されず、責任のある発言を行えているか。問題の本質をどこまで捉えているか。理想はどこにあるのか。日々自問しながら前に進んでいきたいと考えています。

政 翔 会

代表 竹内 友江 会計 家入 時治
会員 山野 崇

格差のないまちづくりに向けて

子育て世代から高齢者だけでなく学生世代まで赤穂市での生活を満足できるような取組みが必要と考えます。こうした世代間だけでなく、地域の特徴を活かしたまちづくりを考え、地域間格差がないような施策を若者の声、地域の声を聞いてしっかりと市政に提案していくように政翔会は取組みます。

公 明 党

代表 木下 守 会計 前川 弘文

安心と活力あふれるまち 赤穂を!!

人口減少と少子高齢社会であっても安心安全に暮らし続けることができるよう、「子育て」「介護」「地域産業」「防災・減災」の現状を調査し、ニーズを的確に把握する。それを赤穂市の政策とすべく、議会で発言していく。調査なくして発言なしの姿勢で安心と活力あふれるまちの実現に取り組みます。

日本共産党赤穂市会議員団

団長 小林 篤二 会計 川本 孝明

市民の暮らし第一に福祉優先の市政めざして

預貯金など金融資産を持たない世帯が35%にもなっています。格差と貧困の拡大の中、安倍政権は社会保障削減の標的に「自然増削減」をつづけ、生活保護費のカットなど貧困に追い討ちをかけています。国政の福祉切り捨て路線の防波堤として、市民の暮らし第一に福祉優先の市政をめざします。

平成30年2月（第1回）定例会から

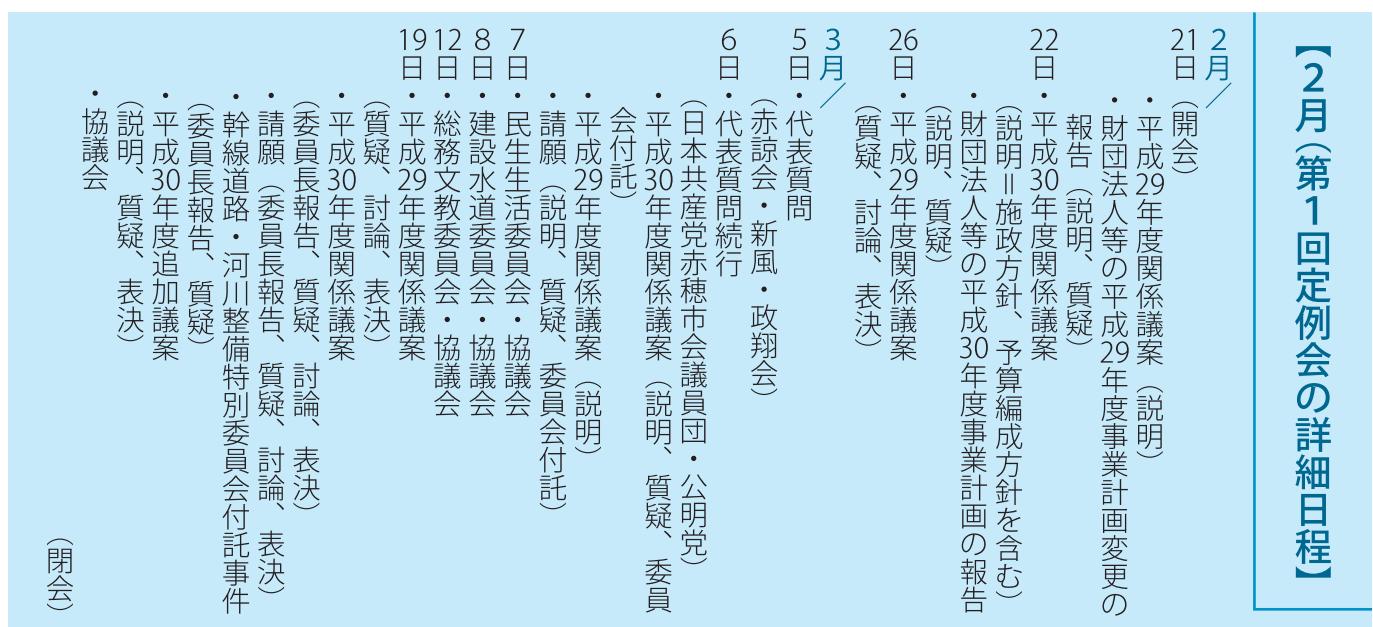
平成30年2月（第1回）定例会を、2月21日から3月19日までの27日間の会期で開催しました。

今期定例会では、2月21日に平成29年度関係議案、22日に平成30年度関係議案について市長の施政方針を含む説明を受け、2月26日に平成29年度関係の7議案を可決し、3月6日に平成29年度・平成30年度関係追加議案の説明、3月19日に平成29年度関係の1議案並びに平成30年度一般会計予算、各特別会計予算、各事業会計予算、条例の制定等63議案を、いずれも原案どおり可決し閉会しました。

なお、3月5日、6日に、市長の施政方針に対して会派代表5名の議員が代表質問を行いました。

各会計予算

会計区分	平成30年度	前年度比
一般会計	245億1,000万円	111.1%
特別会計	110億1,210万円	67.0%
小計	355億2,210万円	92.3%
病院事業会計	119億4,566万7千円	96.8%
介護老人保健施設事業会計	4億2,030万5千円	112.6%
水道事業会計	19億5,567万7千円	101.5%
下水道事業会計	54億8,158万7千円	—
合計	553億2,533万6千円	104.1%



市議会はどなたでも傍聴できます。
市政を身近に知るためにも一度、議会を
傍聴してみてはいかがですか。

議会傍聴のご案内

市議会はどなたでも傍聴できます。
市政を身近に知るためにも一度、議会を
傍聴してみてはいかがですか。

手続きは簡単です

(本会議) 会議当日、庁舎5階議会事務局窓口で、受付簿に住所・氏名等を記入し、傍聴席へお入り下さい。

(委員会) 会議当日、庁舎5階議会事務局窓口で、受付簿に住所・氏名等を記入し、傍聴席へお入り下さい。

※撮影、録音、携帯電話の使用はできません。

インターネットで配信しています。

市議会本会議の映像を、ライブと録画に
より、インターネットで配信しています。
傍聴に来られない方は、赤穂市議会のホー
ムページからご覧になれますので、是非ご
利用ください。

**市議会議録を
ホームページで
公開しています。**

市議会の本会議と委員会の会議録について
ても、赤穂市議会のホームページからご覧
になれますので、どうぞご利用下さい。

市政の課題 将来の展望を



ただ

質す

3月5日、6日に計5名が登壇し、市政の課題や将来の展望に対する考え方について、代表質問を行いました。

広域幹線道路整備促進事業における高取峠現況調査事業について

赤誠会代表 汐江史朗 議員

問 国道250号トンネル化実現のため、高取峠の交通量等現況調査が初めて予算を伴う事業として計上された。高取峠トンネル化は市民の悲願でもあり、市の将来ためにも必要不可欠なものと考えるが、交通量等調査の内容、調査結果による県への要望対応、市長のトンネル化にかける思いについて伺う。

答 交通量調査は平成30年の上半期までに平日の午前7時から午後7時までの連続2時間で赤穂市が実施する。交通量が多ければ早期事業化に向け必要性等を訴え、予想量より少なければ別の観点からトンネルの重要性を訴える。また、道路構造や地下埋蔵物などのこれまで気づかなかった高取峠の潜在的な課題やトンネル化による効果を掘り起こしたい。これまで陳情ばかりであったが、一步踏み出して独自で調査を行い、データをもって提言していきたい。



赤穂市に重度身体障がい者向けの施設を造ることはできないか。

新風代表 奥藤隆裕 議員

問 赤穂市には成人の重症心身障がい者が日中過ごせる施設が不足している。このような施設は近隣市町にも少なく、市内の家族の方は、将来について不安を持っている。

重度身体障がい者、とりわけ重症心身障がい児(者)向けの施設を市内に造ることが出来ないか。

答 重症心身障がい児(者)向けの施設整備は、平成30年度からの赤穂市障がい者福祉長期計画期間中において、日中過ごせる施設である生活介護については整備が見込まれているものの、医療的ニーズを有する重症心身障がい児(者)への対応は、医療行為を伴うことから専門職の確保が必要であるため、施設の整備は困難である。対象者のニーズを把握し個々の状況に応じたサービス提供ができるよう、事業者等へ働き掛けを行いたい。





市民病院の体制、関西福祉大学との連携によるスポーツ振興

政翔会代表 家入時治 議員

問 市民病院第2期構想の新棟が完成、本館の改修や設備導入も終了した。これらを有効活用できる医師・技術者・看護師などによる体制構築はできるのか。

スポーツ振興においては、関西福祉大学との連携による子どもから学生までの組織編制、環境作りができれば、上を目指すジュニアの育成に繋がると思うが考えを伺う。

答

市民病院のP E T – C T や健診センターに必要な医師・看護師・医療技術員等の職員を配置し、各業務の役割分担を取り決め、既に実稼働し、診療に利用している。また、関西福祉大学との連携については、現在選手、指導者の方々に各種スポーツ大会の役員・補助員としてご協力をいただいている。ジュニア育成への取り組みについてもジュニアスポーツ教室開催時等において協力依頼を行っているが、組織的な連携までには至っていない。今後、組織的なジュニア育成の連携が図れるよう働きかけたい。



市民病院第2期構想の命題「医師の確保」に全力を尽くせ

日本共産党赤穂市会議員団代表 川本孝明 議員

問 「新棟建設で、医師を確保し医療設備を充実させたい」が第2期構想の最大の命題だった。しかし、現状は、医師が偏在し不足している。市民病院は「市民の命の砦」。職員が一丸となってその目標を果たされたい。特に産婦人科の医師不在は、市民に不安を与えていた。医師確保に向け取り組みを強められたい。

答

産婦人科医師の確保については、大学の医局や兵庫県医師会・日本医師会などのホームページへの求人、大学や民間業者が開催する研修医等への説明会に参加、さらには兵庫県養成医師を派遣いただくよう、兵庫県にも働きかけているほか、医師人材紹介会社も活用して医師の確保に努めているが、後任の医師は見つかっていない。引き続き、後任医師の確保に向けて積極的に取り組んでいく。



寒さ対策のため冬場の小中学校の教室に暖房等の設備整備を

公明党代表 木下守 議員

問 小中学校の教室が凄く寒いとの保護者等の声を受け、今年1月に市内小中学校全てを訪問し、冬場の暖房等の現状を調査した。結果は、学校環境衛生基準に示された学習に望ましい温度範囲になっていない教室があり、暖房等の設備整備もばらつきがあった。

教室での暖房、加湿、換気等の設備整備が必要ではないか。

答

冬季においては、ストーブの使用、授業の合間に窓を開け換気を行うなど教育環境の確保に努めているが、今季は平年に比べ寒い日が続いたこともあり、学校によっては大変寒い状況であったと認識している。今後、児童生徒の学習環境の向上を図るために、まず普通教室への暖房器具の整備を進め、湿度管理については、児童生徒の健康に配慮し、有効な湿度管理に向けた対策を検討したい。



平成30年第1回定例会提出議案に対する議員別賛否一覧表

賛成：○ 反対：× 欠席：欠



賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案等番号	件 名	議決結果	山田昌弘	山西川浩司	奥藤隆裕	山野崇	木下守	小林篤	榎本悠	前田尚志	田淵和彦	瓢敏彦	釣昭彦	竹内友江	家治江	入時治	前川弘文	川本孝明	川士昌	汐江史朗	有田光一
第37号議案	赤穂市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第38号議案	赤穂市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第39号議案	赤穂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第40号議案	赤穂市民総合体育馆条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第41号議案	赤穂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第42号議案	赤穂市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第43号議案	赤穂市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第44号議案	赤穂市立駐車場条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第45号議案	赤穂市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第46号議案	赤穂市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第47号議案	赤穂市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第48号議案	赤穂市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第49号議案	赤穂市下水道事業受益者負担金条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第50号議案	赤穂市水洗便所等改造資金助成条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第51号議案	赤穂市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第52号議案	赤穂市農業集落排水事業分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第53号議案	赤穂市立福浦地区コミュニティ・センターの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第54号議案	赤穂市立母子・父子福祉センターの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第55号議案	赤穂市総合福祉会館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第56号議案	赤穂市デイサービスセンターの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第57号議案	赤穂市在宅介護支援センターの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第58号議案	赤穂市立老人福祉センターの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第59号議案	赤穂市都市公園の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第60号議案	赤穂市立まちづくり会館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第61号議案	赤穂市立駐車場の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第62号議案	赤穂市立農村多目的共同利用施設の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第63号議案	赤穂市文化会館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第64号議案	赤穂市立歴史博物館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第65号議案	赤穂市立海洋科学館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第66号議案	赤穂市立民俗資料館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第67号議案	赤穂市立美術工芸館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第68号議案	平成29年度赤穂市一般会計補正予算	可決	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第69号議案	平成30年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第70号議案	平成29年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第71号議案	平成30年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第72号議案	赤穂市教育長の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

請願審議結果

第1号	治安維持法犠牲者国家賠償法(仮称)の制定を求める請願書	不採択	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-----	-----------------------------	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

第68号議案「一」：議長のため表決には加わりません。

議長のため、表決には加わりません。

議長のため、表決には加わりません。

2月（第1回）定例会報告案件

報告番号	件 名
報 第 1 号	専決処分の報告について
専 第 1 号	道路事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について
報 第 2 号	公益財団法人赤穂市文化とみどり財団の平成29年度事業計画変更の報告について
報 第 3 号	赤穂駅周辺整備株式会社の平成29年度事業計画変更の報告について
報 第 4 号	公益財団法人赤穂市文化とみどり財団の平成30年度事業計画の報告について
報 第 5 号	赤穂駅周辺整備株式会社の平成31年度事業計画変更の報告について



4月（第2回）臨時会議案の議決結果・議員別の賛否

賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案等番号	件 名	議決結果	山田昌弘	西川浩司	奥藤裕	山野崇	木下守	小林篤	榎悠	前田尚	田淵志	瓢敏彦	釣雄彦	竹内友江	家治昭	前川弘	川本時治	川本孝明	土遠江	汐史朗	有田光一
報 第 7 号	専決処分の報告について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専 第 4 号	赤穂市税条例の一部を改正する条例の制定について																				
専 第 5 号	赤穂市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について																				
第73号議案	赤穂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第74号議案	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第75号議案	赤穂市固定資産評価員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第76号議案	赤穂市監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

第76号議案 「-」：議長のため表決には加わりません。
'' 「/」：自己に関する議案のため除斥。

議長のため、表決には加わりません。

4月（第2回）臨時会報告案件

報告番号	件 名
報 第 6 号	専決処分の報告について
専 第 2 号	公用車の交通事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について
専 第 3 号	公用車の交通事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について



特別委員会報告から

幹線道路・河川整備特別委員会

委員会開催状況

平成29年度には、計2回委員会を開催し、第2回目となる8月24日の委員会では、国道250号や赤穂佐伯線等幹線道路及び関連する市内幹線道路の整備状況並びに千種川や加里屋川等の河川整備状況について、当局から説明を受けました。その後委員から、赤穂佐伯線の工事計画について、工事内容と赤穂市側の工事見込みについて、また千種川広域河川改修事業等について質疑を行った後、本年度の取り組みについて協議し、県などの関係機関に対し要望活動を行うことが必要としま

した。

また、委員会終了後、国道250号高取峠、国道2号相生有年道路並びに河川の現地視察を行いました。

県への要望活動

委員会での協議を踏まえ、12月21日には、市長及び正副議長並びに当委員会正副委員長から兵庫県知事、西播磨県民局長外に対し、幹線道路、の整備促進に関する要望として、国道250号高取峠トンネル、国道250号の4車線化、県道赤穂佐伯線、高雄有年横尾線について、河川の整備に関する要望として、千種川、加里屋川の河川改修の事業促進、砂防えん堤の整備については、山田川、山際川、大鹿谷川の砂防事業の整備促進について要望書を提出しました。



市議会だより 委員会報告から

● 民生生活

3月7日に開催し、付託された第8号議案関係部分など25議案を慎重審査した結果、第8号議案関係部分など25議案については、全会一致で原案どおり可決すべきものとされました。

<定住支援推進事業について>

●問 市外へ向けたPRは

- 答 子育て施策、定住促進パンフレットを作成し、市外での相談会で使用しており、平成30年度はパンフレットの更新を行ったうえで配布先を検討したい。

<第3子いきいき子育て応援事業について>

●問 事業の内容は

- 答 第3子の出産時及び小・中学校入学時に祝い金としてそれぞれ5万円、3万円の商工会議所発行の商品券を支給している。

● 建設水道

3月8日に開催し、付託された第8号議案関係部分など計19議案を慎重審査した結果、第8号議案関係部分、第13号議案、第61号議案については賛成多数で、第17号議案など16議案については、全会一致で原案どおり可決すべきものとされました。

<農業次世代人材投資事業について>

●問 事業の内容について

- 答 若手の方が農業を経営開始してから収入が不安定な当初の5年間について支援するものである。

<野中・砂子公園整備事業について>

●問 整備状況と周辺道路の整備について

- 答 平成30年度に完了予定としており、隣接する野中浜市線が今春開通予定である。その他区画道路も順次整備を進めている。

● 総務文教

3月12日に開催し、付託された第8号議案関係部分など21議案について慎重審査した結果、第8号議案関係部分については賛成多数で、第10号議案など20議案については、全会一致で原案どおり可決すべきものとされました。

<市民税における個人、法人税について>

●問 個人市民税、法人市民税の今後の見通しについて

- 答 個人市民税、法人市民税ともに当面大きな伸びは期待できない。消費税が10%になると法人市民税が下がるという税制改正が予定されているので、法人市民税は下がる見込みである。

<保育士確保対策事業について>

●問 保育士増員に向けた取組みについて

- 答 保育士有資格者を対象に年3回研修会を実施しており、平成29年度では19人が参加し、うち14人が就労した。

● 請願の審査（総務文教）

請願1件について慎重審査した結果、賛成少数で不採択すべきものとしました。

<治安維持法犠牲者国家賠償法（仮称）の制定を求める請願書>

- 世界では犠牲者の調査がされ、独・伊はナチス・ファシズムに抵抗した人々への賠償が行われている。

<ごみ処理広域化事業について>

●問 事業の内容と現状は

- 答 赤穂市と相生市におけるごみ処理広域化を検討するものであり、平成30年度では施設基本構想と循環型社会形成推進地域計画を作成する予定である。

<赤穂市病院事業会計予算について>

●問 外来収益の減額要因について

- 答 外来患者数が年々減少しており、地域の医療を守る地域医療支援病院ということが少なからず影響していると考える。

<観光施設整備事業について>

●問 コールドロンに係る看板の設置場所について

- 答 大塚海岸下の駐車場に設置し、こちらから遊歩道に誘導する予定である。

<赤穂市下水道事業会計予算について>

●問 赤穂駅裏の工事内容について

- 答 同地区は浸水等で自然排水できない区域であり、ポンプで1か所を集め、赤穂中学校の筋の大きな水路を通じて塩屋ポンプ場へ排水する計画である。

<総合計画推進事業について>

●問 （仮称）赤穂未来創造委員会の構成について

- 答 学識経験者や市内各種団体からの推薦を考えている。

<小学校、中学校における大規模改造事業について>

●問 大規模改造事業の計画について

- 答 大規模改造を実施していない学校が中学校で2校、小学校で4校あり、今後計画的に実施したい。

- 旧憲法下の政府が行ったことに対する謝罪や賠償責任を負うべき根拠を見出すことができない。

- 昭和21年に公布、施行された大赦令により赦免され、恩給の受給資格などは復権している。

議会活動状況

1月／

- 5日・議会運営委員会
・会派代表者会
- 11日・第1回臨時会
- 15日・山口県周南市議会行政視察（市民病院）
- 15日・議員現地研修（豊岡市、神河町）
- 22日・西播磨市町議長会総会（姫路市）
- 20日・建設水道委員会協議会
- 30日・国民健康保険運営協議会

2月／

- 1日・熊本県八代市議会行政視察（来庁）
- 2日・阪神間議員の会行政視察（来庁）
- 5日・全国高速自動車道市議会協議会定期総会（東京都）
- 6日・福島県郡山市議会行政視察（来庁）
- 8日・兵庫県市議会議長会総会（神戸市）
- 9日・播但市議会議長会（豊岡市）
- 14日・議会運営委員会
・会派代表者会
- 16日・西播磨市町議長会講演会（姫路市）
- 21日・本会議〔第1回定例会開会〕
(平成29年度関係議案外)
- 22日・本会議（平成30年度関係議案外）
- 25日・市民の会 産廃問題学習会
- 26日・本会議（平成29年度関係議案表決外）
・会派代表者会
・議会運営委員会
- 28日・建設水道委員会協議会

3月／

- 5日・本会議（代表質問3会派）
- 6日・本会議（代表質問2会派）
- 7日・民生生活委員会
- 8日・建設水道委員会
- 12日・総務文教委員会
- 14日・東備西播定住自立圏推進協議会（赤穂市）
- 19日・本会議〔第1回定例会閉会〕
(平成30年度関係議案表決外)
- 20日・建設水道委員会協議会
- 26日・建設水道委員会協議会
- 27日・民生生活委員会協議会
- 28日・安室ダム水道用水供給企業団議会（上郡町）
・赤相農業共済事務組合議会

4月／

- 4日・会派代表者会
- 5日・西播磨市町議長会総会（姫路市）
- 11日・会派代表者会
・議会運営委員会
- 16日・播但市議会議長会（宍粟市）
- 18日・第2回臨時会
・議会運営委員会

- ・会派代表者会
- ・議会報編集委員会

20日・近畿市議会議長会総会（京都市）

24日・議会報編集委員会

25日・民生生活委員会

・建設水道委員会

・総務文教委員会

26日・兵庫県市議会議長会総会（西脇市）

27日・青森県青森市議会行政視察（来庁）

☆6月定例会・常任委員会の日程(案)☆

日	月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8	9
					本会議 (1日目)	
10	11	12	13	14	15	16
	本会議 (2日目)	民生 生活 委員会	建設 水道 委員会	総務 文教 委員会		
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
	本会議 (3日目) 一般質問	本会議 (4日目) 一般質問	本会議 (予備日)			

※いずれも午前9時30分から開催予定です。

※委員会は原則公開で、開会後の委員会室の出入りは休憩中を原則としています。

議会報編集委員会



委員長	前川 弘文	副委員長	榎 悠太
委員	汐江 史朗	委員	小林 篤二
委員	奥藤 隆裕	委員	家入 時治
委員	瓢 敏雄		

編集後記

* 4月から編集委員も新メンバーとなりました。
委員一同「市議会だより」が皆様に親しまれるよう、よりわかりやすい紙面の作成に努めてまいります。